



Goodbye!
2022

Hello!
2023



もうすぐ2022年が終わろうとしています。「受験生」として迎える今年の冬休みは、いつもの年とはいろいろと違った部分があるはず。私立高校や県立高校の入試を考えて、規則正しい生活をしましょう。

来る2023年は、みなさんにとって人生の節目となる特別な年であり、新しい人生に向かってはばたく旅立ちの年でもあるのです。また、みなさんが生まれて初めて体験する試練のときでもあります。共に頑張る仲間とともに、強い気持ちを持って前進していきましょう。悔いが残らないように、最後まであきらめることなく精一杯努力することが大切です。

この時期は、コロナやインフルエンザの流行も考えられます。「手洗い・うがい」を励行し、自己防衛にも努めてください。

12/1 お弁当の日

お弁当の日は、栄養や分量のバランス、調理法など工夫した力作のお弁当が勢ぞろいしました。さすが3年生ですね。レシピや調理のアドバイス等でお手伝いいただいた保護者の皆様、大変お世話になりました。



3学年図書室利用の多読者 ()は冊数

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 柳原 歩実 (49) | 6 源 優志 (35) |
| 2 鈴木 蔵人 (41) | 7 安久沢 弥来 (23) |
| 3 柳 可恋 (40) | 8 田中 音羽 (21) |
| 4 亀井 捺希 (39) | 9 佐野 央朋 (12) |
| 5 若井 彩乃 (38) | 9 黒川 和愛 (12) |

多読者 BEST10

本を読むと、たくさんの言葉が身に付き、文章力が養われ、想像力も豊かになります。また、読書は心の栄養です。読めば読むほど心が大きく成長していきます。ぜひ、たくさんの本を読んでください。

- 1月10日(火) 全校集会、1・2年実力テスト
 12日(木) B日課、生徒会専門委員会
 13日(金) B日課、教育進路相談
 16日(月) B日課、教育進路相談
 17日(火) B日課、教育進路相談
 18日(水) 表彰朝会、進路相談
 19日(木) B日課、教育進路相談
 20日(金) 特別A日課、小6学校訪問
 23日(月) B日課、教育進路相談
 24日(火) B日課、教育進路相談
 31日(火) 2年立志式



2022年を振り返って (2学期学級委員長から)

・今年は、本当にあっという間に過ぎていった1年だと思いました。毎月あるテストに追われて、辛い思いをした日は数え切れないけれど、コロナ禍における制限もありつつ、修学旅行や合唱コンクールなどの学校行事を行えたことが何よりも嬉しかったです。(3-2 中川杏珠)

・2022年は中学校生活最後の年で、毎日がとても充実していて、すごく楽しい一年でした。特に、合唱コンクールでは、クラスの友だちと団結し、素晴らしい合唱ができて良い思い出になりました。来年は高校生です。良い高校生活のスタートができるように頑張ります。(3-2 四方實浩)

・今年は、自分を含め一人一人の成長を感じました。学級委員とか関係なく気づいた人が声をかけたり、自分で時計を見て着席したりして、すばらしかったです。(3-1 西岡俊亮)

・2022年は、私たちにとって中学校で過ごす最後の1年でした。中学校最後の運動会や合唱コンクールでは、今しか経験できないことを、全力で楽しむことができました。受験勉強を頑張りながら、残された時間を仲間とともに大切に過ごしていきたいです。(3-4 関口奈桜)

・今年の一年は、あっという間に時間が過ぎていきました。受験のため、必死に勉強を頑張りました。また、中学生最後の年だったので、精一杯楽しむことができたと思います。(3-5 黒崎正澄)

【受験の心得】

- その1 不安に押しつぶされないこと！
(自分だけじゃない、受験生は全員不安。落ち着いていこう。)
- その2 試験時間に合わせて学習すること！
(夜型勉強のままで、朝眠いのはダメ。朝型に変えていこう。)
- その3 当日朝は早めに出発する！
(交通渋滞やハプニングで試験に影響が出ないようにしていこう。)
- その4 忘れ物をしたら借りる！
(受験票忘れは高校の先生に申し出る。あわてないでいこう。)
- その5 テスト中はあせらない！
(できる問題から先に解く。問題をよく読んで解こう。)
- その6 自分を信じること！
(受験勉強はやるだけやったという自信を持とう。)



あさのあつこさんの「中学生に送るメッセージ」 (作家、「バッテリー」「No6」等)



私は、中学生のときに作家という夢をいただきましたが、デビューしたのは37歳のときでした。作家は、資格も学歴もいりません。でも、ただひとつ「あきらめない気持ち」は大切だと心から感じましたね。

自分の夢を声に出して言えるって、実はすごくステキなことです。そのために多くの読み書きをして、たくさん言葉を身につけてほしいなって思います。そして、どうしてもかなえない夢があるなら、執念を持ち続けてください。思いを強くいただければ、きっと夢につながっていくはずですよ。

中村憲剛さんの「中学生に送るメッセージ」 (元プロサッカー・日本代表選手)

何事もいきなり目標達成できることなんてありません。将来についても、目の前にある大小の壁をコツコツとクリアすることで、最終的に夢にたどりつくものです。同じ日は二度とない・ムダにはできないですよ。一日のうち、一回でも全力を尽くす瞬間を作ってみてください。「今日もがんばった！」と思える毎日を送れば、その積み重ねが力になるということを忘れないでください。

